

## 九州看護福祉大学における学生支援の方針

九州看護福祉大学は、建学の理念および教育方針に基づき、すべての学生が安心して学修し、生涯にわたり社会に貢献できるキャリアを築くことができるよう、学生支援に関する方針を定める。

### 基本方針

1. 学生が学修に専念し、安定した学生生活を送ることができるよう、学生一人ひとりの能力や適性に応じ、きめ細かく支援する。
2. キャンパスライフの満足度を高め、学生の人間的成長と社会人としての自立に向けた支援をする。

### 学修支援

1. 学生が学修を円滑に進められるよう、教職員が連携して環境を整備する。
2. オフィスアワーおよび担任等を通じて、個々の学生に応じて指導と助言を行う。
3. 成績不振の学生、欠席が多い学生、休学・退学等の可能性がある学生の情報を把握し、教職員が連携して適切な指導・助言を行う。
4. 合理的配慮を必要とする学生には、「九州看護福祉大学障害学生支援ガイドライン」に基づき修学支援を行う。

### 学生生活支援

1. 学生が心身ともに健康な学生生活を送れるよう、保健管理センターに専門スタッフを配置し、保健衛生等に関する指導・相談体制を整備するとともに、学生のヘルスプロモーションの促進に努める。
2. 学生の人権を擁護し、ハラスメント防止のための啓発活動に取り組む。
3. 学生の人間的成長と自立を促すため、多様な学生同士の協働や学外の人材との交流促進に対する支援を行う。
4. 多様な背景を持つ学生が経済的理由で修学を断念することがないように、制度の充実および情報提供に努め、学びを継続するための経済的支援を行う。
5. 学生が快適で充実した学生生活を送れるよう、学内施設・設備の整備に努める。

### キャリア支援

1. 学生が主体的に進路を選択する能力・態度を育成するため、キャリア支援プログラムを提供し、体系的かつ持続的なキャリア教育を実施する。
2. 学生一人ひとりの能力、適性、希望に即した個別のキャリア相談の充実および質的向上を図るため、支援体制の整備を推進する。
3. 多様な学びの機会を提供できるよう、卒業生の就職先をはじめとする企業や同窓会・後援会等とのネットワークを強化する。